



オンデマンドスキャンの設定

ONTAP 9

NetApp
December 20, 2024

目次

オンデマンドスキャンの設定	1
オンデマンドスキャンの概要の設定	1
オンデマンドタスクを作成する	1
オンデマンドタスクのスケジュールを設定する	3
オンデマンドタスクをすぐに実行する	4
オンデマンドタスクの管理用コマンド	5

オンデマンドスキャンの設定

オンデマンドスキャンの概要の設定

オンデマンドスキャンを使用すると、ファイルのウィルスチェックをただちにまたはスケジュールに基づいて実行できます。

たとえば、ピーク時以外の時間帯にのみスキャンを実行したり、オンアクセススキャンから除外された非常に大きなファイルをスキャンしたりすることができます。cronスケジュールを使用して、タスクを実行するタイミングを指定できます。



オンデマンドタスクを作成するには、少なくとも1つのオンアクセスポリシーを有効にする必要があります。デフォルトポリシーまたはユーザが作成したオンアクセスポリシーを使用できます。

このトピックについて

- スケジュールはタスクの作成時に割り当てることができます。
- SVM で同時にスケジュールできるタスクは1つだけです。
- オンデマンドスキャンでは、シンボリックリンクやストリームファイルのスキャンはサポートされていません。



オンデマンドスキャンでは、シンボリックリンクやストリームファイルのスキャンはサポートされていません。



オンデマンドタスクを作成するには、少なくとも1つのオンアクセスポリシーを有効にする必要があります。デフォルトポリシーまたはユーザが作成したオンアクセスポリシーを使用できます。

オンデマンドタスクを作成する

オンデマンドタスクは、オンデマンドウィルススキャンの範囲を定義します。スキャンするファイルの最大サイズ、スキャン対象に含めるファイルの拡張子とパス、およびスキャン対象から除外するファイルの拡張子とパスを指定できます。デフォルトでは、サブディレクトリ内のファイルもスキャンされます。

タスクの内容

- SVMごとに最大10個のオンデマンドタスクを作成できますが、アクティブにできるのは1つだけです。
- オンデマンドタスクは、スキャンに関連する統計情報を含むレポートを作成します。このレポートには、コマンドを使用するか、タスクによって作成されたレポートファイルを定義された場所にダウンロードしてアクセスできます。

開始する前に

- そうだろうな [オンアクセスポリシーを作成しました](#)。デフォルトのポリシーでもユーザが作成したポリシーでもかまいません。オンアクセスポリシーがないと、スキャンを有効にできません。

手順

1. オンデマンドタスクを作成します。

```
vserver vscan on-demand-task create -vserver data_SVM -task-name task_name
-scan-paths paths_of_files_to_scan -report-directory report_directory_path
-report-expiry-time expiration_time_for_report -schedule cron_schedule -max
-file-size max_size_of_files_to_scan -paths-to-exclude paths -file-ext-to
-exclude file_extensions -file-ext-to-include file_extensions -scan-files-with
-no-ext true|false -directory-recursion true|false
```

- `-file-ext-to-exclude` 設定は設定よりも優先され `-file-ext-to-include` ます。
- 拡張子のないファイルをスキャンするには、`true`に設定し `-scan-files-with-no-ext` ます。

リンク<https://docs.netapp.com/us-en/ONTAP-CLI/vserver-vscan-on-demand-task-create.html>の詳細については、ONTAPコマンドリファレンスを参照してください。NetApp.com /us-en/ ONTAP -CLI/ vserver-vscan-on-demand-task-create.html[vserver vscan on-demand-task create^]コマンドを参照してください。

次のコマンドは、「vs1」VMにという名前のオンデマンドタスクを作成します Task1。

```
cluster1::> vserver vscan on-demand-task create -vserver vs1 -task-name
Task1 -scan-paths "/vol1/", "/vol2/cifs/" -report-directory "/report"
-schedule daily -max-file-size 5GB -paths-to-exclude "/vol1/cold-files/"
-file-ext-to-include "vmdk?", "mp*" -file-ext-to-exclude "mp3", "mp4"
-scan-files-with-no-ext false
[Job 126]: Vscan On-Demand job is queued. Use the "job show -id 126"
command to view the status.
```

+



ジョブのステータスは、コマンドを使用して表示できます `job show`。コマンドと `job resume` コマンドを使用してジョブを一時停止および再開するか、`job stop` コマンドを使用してジョブを終了でき `job pause` ます。

2. オンデマンドタスクが作成されたことを確認します。

```
vserver vscan on-demand-task show -instance data_SVM -task-name task_name
```

すべてのオプションの一覧については、コマンドのマニュアルページを参照してください。

次のコマンドは、タスクの詳細を表示し `Task1` ます。

```
cluster1::> vserver vscan on-demand-task show -instance vs1 -task-name
Task1

                Vserver: vs1
                Task Name: Task1
                List of Scan Paths: /vol1/, /vol2/cifs/
                Report Directory Path: /report
                Job Schedule: daily
Max File Size Allowed for Scanning: 5GB
                File Paths Not to Scan: /vol1/cold-files/
                File Extensions Not to Scan: mp3, mp4
                File Extensions to Scan: vmdk?, mp*
Scan Files with No Extension: false
                Request Service Timeout: 5m
                Cross Junction: true
                Directory Recursion: true
                Scan Priority: low
                Report Log Level: info
                Expiration Time for Report: -
```

終了後

タスクの実行をスケジュールする前に、SVMでスキャンを有効にする必要があります。

オンデマンドタスクのスケジュールを設定する

スケジュールを割り当てずにタスクを作成し、コマンドを使用してスケジュールを割り当てることも、タスクの作成時にスケジュールを追加することもできます `vserver vscan on-demand-task schedule`。

タスクの内容

コマンドで割り当てたスケジュール ``vserver vscan on-demand-task schedule``は、コマンドですでに割り当てられているスケジュールよりも優先され ``vserver vscan on-demand-task create`` ます。

手順

1. オンデマンドタスクのスケジュールを設定します。

```
vserver vscan on-demand-task schedule -vserver data_SVM -task-name task_name
-schedule cron_schedule
```

次のコマンドは、SVMに ``vs2`` という名前のオンアクセスタスクをスケジュールし ``Task2`` ます。

```
cluster1::> vserver vscan on-demand-task schedule -vserver vs2 -task
-name Task2 -schedule daily
[Job 142]: Vscan On-Demand job is queued. Use the "job show -id 142"
command to view the status.
```

ジョブのステータスを表示するには、コマンドを使用し `job show`` ます。 ``job pause`` コマンドと ``job resume`` コマンドは、それぞれジョブを一時停止して再開します。コマンドはジョブを終了します。 ``job stop``

2. オンデマンドタスクがスケジュールされていることを確認します。

```
vserver vscan on-demand-task show -instance data_SVM -task-name task_name
```

すべてのオプションの一覧については、コマンドのマニュアルページを参照してください。

次のコマンドは、タスクの詳細を表示し ``Task 2`` ます。

```
cluster1::> vserver vscan on-demand-task show -instance vs2 -task-name
Task2

                Vserver: vs2
                Task Name: Task2
                List of Scan Paths: /vol1/, /vol2/cifs/
                Report Directory Path: /report
                Job Schedule: daily
Max File Size Allowed for Scanning: 5GB
                File Paths Not to Scan: /vol1/cold-files/
                File Extensions Not to Scan: mp3, mp4
                File Extensions to Scan: vmdk, mp*
                Scan Files with No Extension: false
                Request Service Timeout: 5m
                Cross Junction: true
                Directory Recursion: true
                Scan Priority: low
                Report Log Level: info
```

終了後

タスクの実行をスケジュールする前に、SVMでスキャンを有効にする必要があります。

オンデマンドタスクをすぐ実行する

オンデマンドタスクは、スケジュールが割り当てられているかどうかに関係なく、すぐに実行できます。

開始する前に

SVM でスキャンを有効にしておく必要があります。

ステップ

1. オンデマンドタスクをただちに実行します。

```
vserver vscan on-demand-task run -vserver data_SVM -task-name task_name
```

次のコマンドは、という名前のオンアクセスタスクをSVM上で`vs1`実行し`Task1`ます。

```
cluster1::> vserver vscan on-demand-task run -vserver vs1 -task-name Task1
[Job 161]: Vscan On-Demand job is queued. Use the "job show -id 161" command to view the status.
```



ジョブのステータスは、コマンドを使用して表示できます `job show`。コマンドと `job resume` コマンドを使用してジョブを一時停止および再開するか、`job stop` コマンドを使用してジョブを終了でき `job pause` ます。

オンデマンドタスクの管理用コマンド

オンデマンドタスクは、変更、削除、またはスケジュール解除できます。タスクの概要と詳細を表示したり、タスクのレポートを管理したりできます。

状況	入力するコマンド
オンデマンドタスクを作成する	<code>vserver vscan on-demand-task create</code>
オンデマンドタスクを変更する	<code>vserver vscan on-demand-task modify</code>
オンデマンドタスクを削除する	<code>vserver vscan on-demand-task delete</code>
オンデマンドタスクを実行する	<code>vserver vscan on-demand-task run</code>
オンデマンドタスクのスケジュールを設定する	<code>vserver vscan on-demand-task schedule</code>
オンデマンドタスクのスケジュールを解除する	<code>vserver vscan on-demand-task unschedule</code>
オンデマンドタスクの概要と詳細を表示する	<code>vserver vscan on-demand-task show</code>
オンデマンドレポートを表示する	<code>vserver vscan on-demand-task report show</code>

オンデマンドレポートを削除する	vserver vscan on-demand-task report delete
-----------------	--

これらのコマンドの詳細については、マニュアルページを参照してください。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。